

国際学部 アドミッション・ポリシー

■ 国際学部

国際学部では、国際社会の多様性を受容し、持続可能な社会の実現と発展に貢献できるグローバル・リーダーの養成を目指します。そのため、本学部では 1) 異なる文化や価値観を尊重し、多様な他者と協働する意欲がある人 2) 国際的な課題に関心を持ち、倫理観をもって解決に取り組む意欲がある人 3) 外国語を活用しながら、世界に新たな価値を生み出す意欲がある人を求めます。本学部では、学際的な知識と実践的な学びを通じて、国際社会に貢献するための力を養成します。国際社会に積極的に関わり、未来を切り拓く意欲がある学生を歓迎します。

■ グローバル・イノベーション学科

本学科では、「学位授与および教育課程編成・実施の方針」に基づく教育を受けることができるものとして、以下に掲げる知識・技能、思考力、判断力、表現力等の能力、主体的な学びを目指す態度、幅広い領域への興味関心や探求心を備えた入学者を広く受け入れる。

<求める人材像>

- (1) 本学科における教育課程に取り組む前提として、知識・技能、思考力・判断力・表現力等において、高等学校等で修得すべき基礎的な能力を身につけている。特に、「英語」の学習においては、「聞く・話す・読む・書く」の4技能の基礎的な内容を身につけている。
- (2) 本学科では、特に次のような意欲を持つ学生を積極的に受け入れる。
 - 1) 国家・地域などの境界を越えて人々が行き来する“クロス・ボーダー社会”の多様性を、多面的に捉えて理解し、国際社会に適応するための力を身につける意欲がある人。
 - 2) 国際社会で起こりうる諸課題を発見し、解決に向けた実践的な研究力・思考力・判断力を身につける意欲がある人。
 - 3) 現場での実践・実習を通して、社会にイノベーションを起こせるリーダーシップや起業家精神を身につける意欲がある人。

- 4) 国際社会に貢献するために、高い外国語能力・コミュニケーション能力をもって多様な他者と協働できる力を身につける意欲がある人。

<入学者選抜の種類と評価方法>

入学者選抜にあたっては、筆記もしくは面接などの試験を通じて、「求める人材像」に掲げる基礎的な能力および意欲をもっているかを評価する。

(1) 一般選抜

本学独自の学力試験（国語・英語・選択）により、学習の基本的達成度と論理的思考力を問い、本学科の学びに必要な基礎的な能力を評価する。

(2) 大学入学共通テスト利用選抜

大学入学共通テスト（国語・英語・選択）の得点により、広範囲にわたる基礎学力の修得度を評価する。

(3) 総合型選抜

書類選考、面接等を総合して評価する。

(4) 学校推薦型選抜

学校長の推薦書や調査書等の出願書類、面接・口頭試問を総合して評価する。

(5) 特別選抜（社会人・帰国生徒・外国人留学生）

学力試験、面接および出願書類を総合して評価する。

(6) 編入学選抜

学力試験、出願書類を総合して評価する。